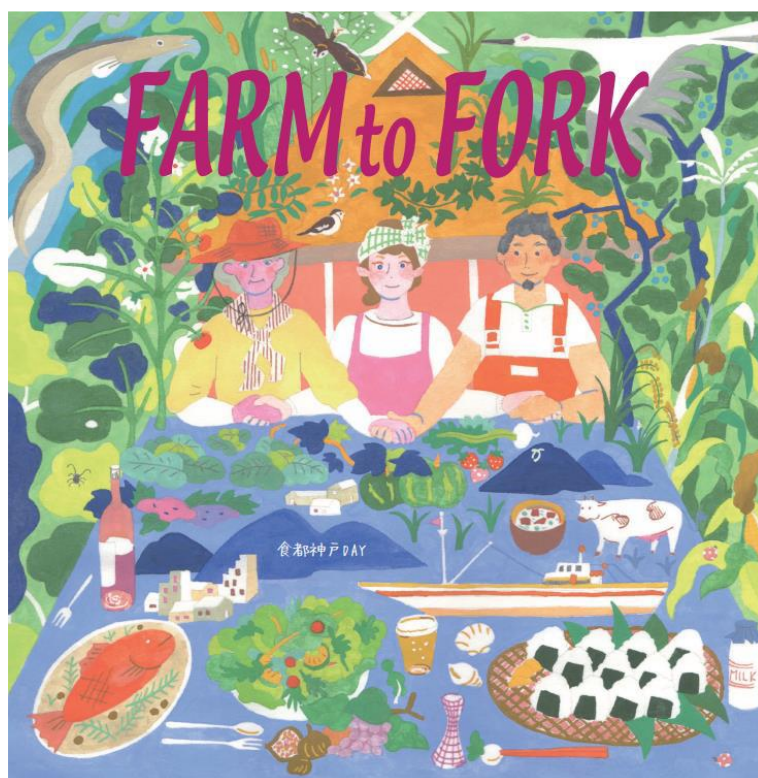


実は農漁業が盛んな街、神戸
神戸の「食」や「農漁業」を楽しみながら学ぶ
『食都神戸 DAY・FARM to FORK 2021』を開催

料理家の高山なおみさんや、環境活動家の岡本よりたかさんをはじめとするゲストを招いた
トーク・音楽ライブ、ワークショップや地産の食を楽しめる秋の2日間

一般財団法人神戸観光局（所在地：神戸市中央区）は、2021年10月30日(土)、10月31日(日)に、神戸の「食」や「農漁業」を楽しみながら学ぶイベント『食都神戸 DAY・FARM to FORK 2021』（主催:神戸市、食都神戸運営共同事業体）を開催することをお知らせします。



■神戸は農漁業が盛んな街！地産地消のライフスタイルを目指す「食都神戸」の取り組み

神戸市は、山と海に囲まれており、北区・西区の農業地域や、南部に広がる瀬戸内海などで豊かな農水産物が生産されています。都会のイメージが強い神戸市ですが、気候が温暖で潮流が速い瀬戸内海では、多種多様な漁船漁業と養殖業がバランスよく営まれ、新鮮で美味しい魚介類が豊富にとれます。また、神戸市の面積の約6割は市街化調整区域（都市化しない地域）であり、その1/2（つまり市域全体の約3割）は農村となっています。100万人を超える政令指定都市の中で最も農業産出額が多く（2015年現在）、都会でありながらも農業が盛んです。

市では、このポテンシャルを活用し、2015年から世界に注目される食文化の都「食都神戸」の構築をすすめ、これまで6年間、安心して豊かな地産地消を推進するため、様々な「食・農・漁業」にかかわる活動を続けてきました。神戸の豊かな自然で育った「農水産物」や「食」を身近に感じていただける機会を創出し、地産地消のライフスタイル化をすすめています。

■農地と都市の“心の距離”を近づけるお祭り『食都神戸 DAY・FARM to FORK』を開催

また、10月・11月を「神戸の食文化を考える月間」と釘打ち、地産地消を通じて農村と都市の“心の距離”を近づけるお祭り「FARM（農地）to FORK（食卓）」を、平成27年度から毎年開催しています。初めて海辺での開催となる今年は、「みんなで守り育てよう！神戸の海、山、田畑」をテーマに、料理家の高山なおみさんや、環境活動家の岡本よりたかさんをはじめとするゲストを招いたトーク・音楽ライブ、ワークショップや、地産の食を楽しめる2日間のイベントを実施します。神戸で農業や漁業がさかんであることを知らない方にも、地産地消のライフスタイルを感じていただける内容です。農地と都市の“心の距離”を近づけることで、農業、漁業が神戸の街にとけこむような未来を目指します。

<開催概要>

【日程】2021年10月30日(土)10:00~17:00/31日(日)10:00~15:00

【会場】JR 須磨駅南側・海岸

【主な内容】

- ・「みんなで守り育てよう！神戸の海、山、田畑」をテーマにゲストを招いたトーク（料理家・高山なおみさんや、環境活動家・岡本よりたかさんなど）
- ・絵本画家によるライブペインティングや、ローカルミュージシャンによる音楽ライブ
- ・六甲山間伐材を使ったカホン（打楽器）づくりワークショップ
- ・茅葺にふれるワークショップ等
- ・地産の食が大集合！ファーマーズマーケット同時開催（両日とも10時~15時）

※雨天時は、トークイベントの一部をオンラインで配信予定

【参加料】無料

【公式HP】<https://sites.google.com/view/farmtofork2021/>

■主催者の想い

神戸らしい地産地消運動の継続を目指して

神戸は都会のイメージがありますが、実は農業や漁業も盛んです。しかし、都市部の市民にはそのことがほとんど知られていなかったため、2015年から中心地にある公園で、生産者と市民が交流できる「ファーマーズマーケット」を始めました。6年間、毎週続けることで、農村と都市の“心の距離”が近くなったと感じています。この「ファーマーズマーケット」が、暮らしの中の「インフラ」になることを目指し、食の根本への意識が高まればと考えています。また、海、畑から食卓までが繋がることで、神戸らしい地産地消が根付き、観光客や移住者の増加にも繋がることを目指しています。

(一般社団法人 KOBE FARMERS MARKET 代表理事 小泉寛明さん)

■『食都神戸』のこれまでの具体的な取り組み

「ファーマーズマーケット」「ファームスタンド」

2015年から始まった、毎週土曜の朝に東遊園地で開催している朝市。地元生産者が出店し、市民が買い物客として訪れることで、生産者と市民の交流が生まれました。マーケットのリアルショップ「ファームスタンド」は毎日営業しています。



「ファームビジット(農漁業体験)」

都市部と農漁業地域に近い特性を生かして、市民が農業や漁業体験を行います。



「アーバンファームिंग」

都市のビルの屋上やベランダ、空き地などを利用し、都市の中心地で農業を行う取り組みです。農業への関心を高めるだけでなく、市民同士のコミュニティづくりにもつながっています。また、神戸で問題になっている「空き地・空き家」の有効活用や、流通コストの削減、新規就農者の育成など、結果的にまちの課題の解決につながることも期待されています。実際に、南京町(中華街)のビルの屋上や、異人館が立ち並ぶ住宅地の路地裏で、アーバンファームिंगを行っています。



■新型コロナウイルス感染防止対策について

- ・ 来場者の健康・安全のため、感染拡大防止対策やソーシャルディスタンス確保を促す取組を行います。
- ・ 来場できない方に向けて、Instagramによるライブ配信を行います。
- ・ 感染拡大の状況に応じて、開催自粛や内容変更の可能性があります。
- ・ 風邪のような症状がある方、体調不良、発熱、咳などの症状がある方は、ご来場をお控えくださいますようお願いいたします。
- ・ マスクの着用をお願いします。

■本件に関するお問い合わせ

神戸市事業・イベント案内センター

TEL : 0570-083330 または 078-333-3372 (※年中無休 8:00-21:00)

FARM to FORK 特設サイト : <https://sites.google.com/view/farmtofork2021/>

食都神戸

公式 HP : <https://www.gastropoliskobe.org/>

公式 Facebook : <https://www.facebook.com/gastropoliskobe/>

公式 Instagram : <https://www.instagram.com/gastropoliskobe/?hl=ja>

EAT LOCAL KOBE

公式 HP : <http://eatlocalkobe.org/>

公式 Facebook : <https://www.facebook.com/eatlocalkobe>

公式 Instagram : <https://www.instagram.com/eatlocalkobe/>